

2002年6月28日

報道資料

加賀電子株式会社
格蘭仕有限公司

加賀電子と世界最大の電子レンジメーカー 中国GALANZ社が 広範な分野での包括的提携で合意

加賀電子(東証1部&大証NJ上場、証券コード:8154、本社:東京都文京区、取締役社長:塚本勲)と中国の世界最大の電子レンジメーカー 格蘭仕集团公司(本社:中国広東省順徳市、董事長:梁慶徳氏、以下 GALANZ 社)は、加賀電子が GALANZ 社製品を日本国内で輸入販売することや、加賀電子が電子レンジやエアコン向けの半導体に関する開発協力をするなど、広範な事業分野での包括的な提携をすることで合意をしました。両社はこの提携により、技術開発力や販売ノウハウなど各々の経営資源の強みを相互に有効活用することで強固なパートナーシップを確立し、日本並びに中国市場での事業の拡大を図っていきます。

両社の提携合意内容は以下の通りです。

- (1) 加賀電子は、GALANZ 社製品を、日本国内のあらゆる家電量販店や専門店へ販売する。
- (2) 加賀電子は、GALANZ社に対し、次世代電子レンジなどのハードウェア及びソフトウェアの開発協力をを行う。

GALANZ社(資本金:6.2億人民元、本社:中国広東省順徳市、董事長:梁慶徳氏)は、世界最大の電子レンジメーカーであり、同社の2000年の電子レンジ生産シェアは、中国国内で約67%、世界でも約31%となっております。(中国国家统计局、情報産業部のデータをもとに株式会社富士経済が推定)

また同社は、200社以上の海外企業とOEM(相手先ブランドによる生産)契約を締結し、2002年の電子レンジの生産計画は1500万台としております。(2002年の全世界電子レンジ生産の予測台数は、株式会社富士経済の調査資料によりまして、4910万台となっております)

* GALANZ社の2001年度の売上高実績は68億人民元。

契約合意内容の詳細

(1) GALANZ 社ブランド商品の日本市場での販売。

加賀電子は、高品質で低価格な GALANZ ブランドの電子レンジなどを、自社で保有する全国の家電量販店や専門店への販売ネットワークを活用して販売します。

これは、日本市場への参入と GALANZ ブランドの早期浸透を掲げた GALANZ 社の戦略と、流通ビジネス分野において新しい輸入家電の積極的な開拓販売をめざしていた加賀電子の戦略とが相互に一致しました。

当面は、単機能型電子レンジを日本市場へ投入を行い、その後消費者の反応を見ながら、日本市場向けモデルの開発を進め、取り扱い商品の拡充を図ります。

(2) 世界に誇る GALANZ 社の電子レンジやエアコン向けに、加賀電子が開発協力をを行う。

Bluetooth の技術を駆使した次世代のネット家電に特化し、加賀電子が保持する電子回路の設計、マイコンソフト開発能力と GALANZ 社が保持する設計ノウハウを融合して、次世代電子レンジの開発を行う。

この件に関するお問い合わせは

加賀電子株式会社 (<http://www.taxan.co.jp>)

〒112-8657 東京都文京区音羽 1-26-1

取締役海外事業部長 笥 新太郎 TEL:03(3942)6255 FAX:03(3942)6256
E-mail : s_kakei@taxan.co.jp

社長室長 志摩 良一 TEL:03(3942)6222 FAX:03(3942)6634
E-mail : ryoshima@taxan.co.jp

Guangdong Galanz Enterprise(Group)Co (<http://www.galanz.com>)

25 Ronggui Nan Rd.,Ronggui,Shunde,Guandong.

海外事業部 石 欽 TEL:86-765-888-6389 FAX:86-765-888-9628